

第61回奈良市市民体育大会（2007年度）

参加チーム（19チーム）

白砂、朱雀、辰市、帝塚山、東市、富雄、鳥見、YMCA、伏見、明治、六条、ワスレジャ
三笠、富雄第三、あやめ池、テイパ-Q、奈良FC jr、セントラル、アホーレ

実施要項

1. 日時・会場

5月20日（日） 2会場 （大安寺西小）（東市小）

2. 参加資格

奈良市サッカー協会登録チームであること。
各クラブ1チームエントリーとするが、参加資格の特例として6年生の登録人数が
21名以上在籍するチームについては、2チームエントリーすることができる。
合同しての参加は認めない。

3. 実施方法

(1) < 9チームと10チームのトーナメント戦 >

15分ハーフで行う。

決勝戦が引き分けになったときのみ延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合は、すぐにPK方式により勝者を決定する。（フレンドリーを除く。）

(2) その他

エントリーされた選手の内、9名までの「自由な交代（交代して退いた選手が交代要員となって再び出場出来る）」とする。

交代の時は、第4審判が確認し、オフタイムで計測する。

イエローカード、レッドカードは累積しない。（当該試合のみ有効）

1試合目の前に選手証の確認のみ行う。

会場ごとに、会場担当、駐車担当、記録担当を割り当てる。

送迎用の車両は、指導者用は1台、選手用は5台までとする。

ただし、大会スタッフは除く。

すべての車両に、駐車証（チーム名と携帯番号を明記）を掲示すること。

4. 抽選方法

会場チームが「第3試合左側」のトーナメント枠に入る。

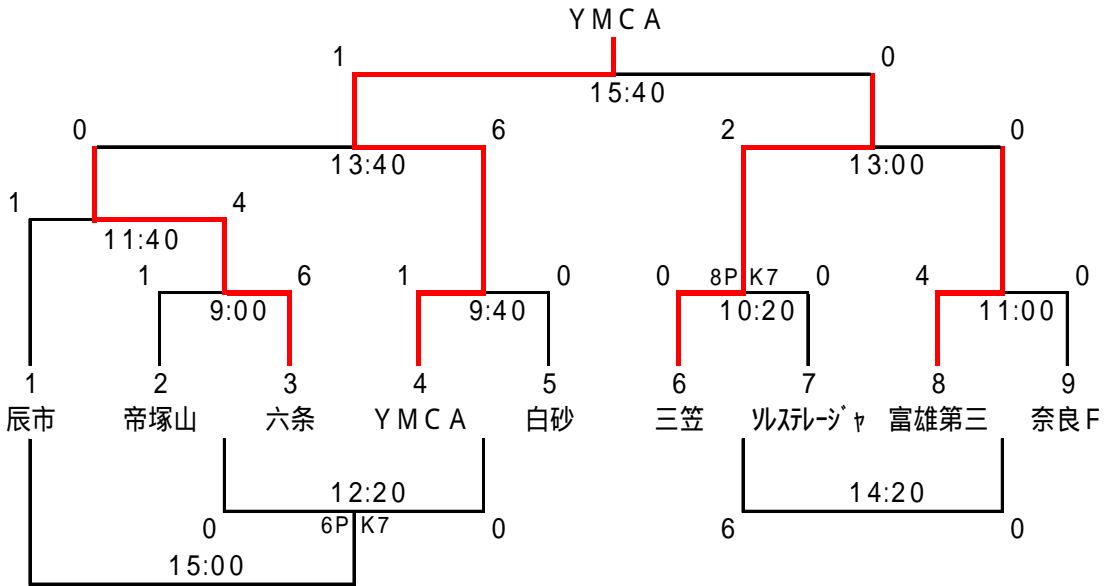
< その他の留意点については、奈良市サッカー協会第4種委員会内規に記載しているとおりである。 >

2007市民体育大会

5月20日(日) <19チーム>

トーナメントA (15分ハーフ)

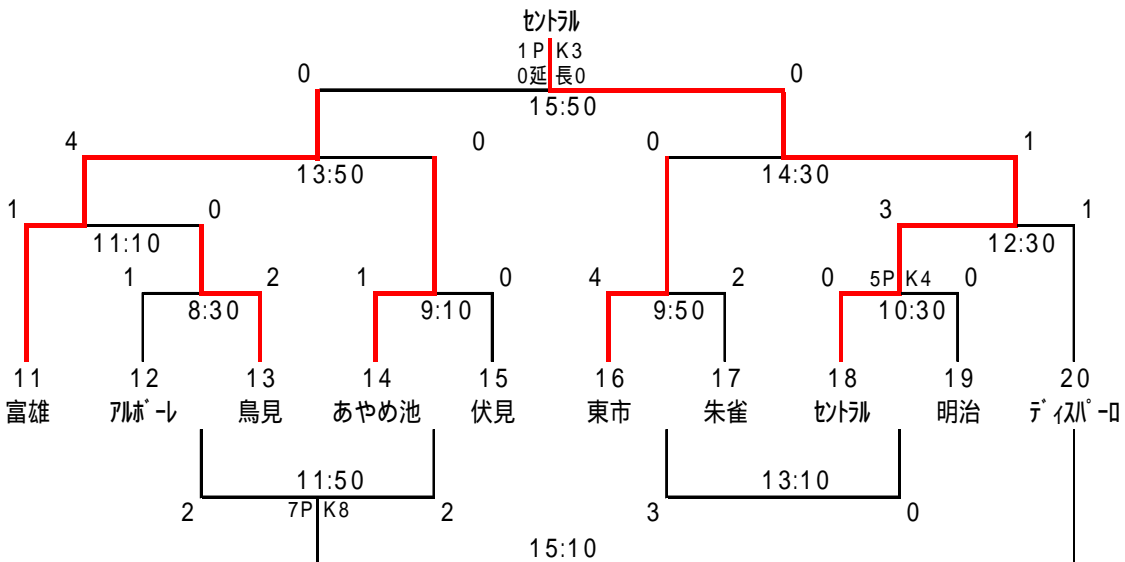
<大安寺西小学校>



第5試合で「1」が勝った場合は の試合は行わず、以下の試合を繰り上げる。

トーナメントB (15分ハーフ)

<東市小学校>



- (1) 第5試合で「11」が勝った場合、 の試合は の試合の勝者が行く。
- (2) 第7試合で「20」が勝った場合、 の試合は の試合の勝者が行く。
- (3) 「11」・「20」ともに勝った場合、 の試合は行わず、以下の試合を繰り上げる。

<審判について>

- ・ 1回戦は . . . の両チームで行い、 の試合以降は後審で行う。

<留意事項>

- ・ ベスト4以上のチームの選手と指導者は、必ず閉会式に参加すること。

<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
<大安寺西小学校>	三笠	六条	白砂	ルスレージャ
<東市小学校>	東市	鳥見	伏見	朱雀

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の19時までに競技担当へFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。